

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

人間第一。人間尊重のもと社会的責任を遂行し、豊かな人間環境づくりに貢献。

連結売上高
7,160億円連結営業利益
670億円ROE
10%超温室効果ガス削減
18%

② 中長期の経営戦略

1. 成長分野への営業強化

中長期的建設市場予測に基づく営業展開。カーボンニュートラル等お客様ニーズを先取りしたソリューション営業を展開。グループシナジーで産業空調分野参入。

3. グリーンイノベーション推進

建物エネルギー利用の見える化システムで脱炭素コンサルティング事業化。事業所への再生可能エネルギー導入や業務用車両電動化で環境負荷低減。

2. DXによる生産性向上

業務のデジタル化・集約化で現場支援へ要員シフト。プレハブ化・ユニット化工場拡充。AIで積算業務迅速化。

4. 人事・働き方改革

従業員エンゲージメント向上の人事・賃金制度見直し。柔軟な勤務・研修体系整備。海外人材採用拡大とシニア活躍促進。

③ 対処すべき課題

① 国内建設市場の需要対応

- ・半導体工場・データセンター建設による需要取込
- ・首都圏大型再開発事業への対応
- ・自然災害レジリエンス強化工事への対応

② 生産性・利益創出の加速

- ・DX活用による業務・生産プロセス改革
- ・現場支援への要員シフト推進
- ・プレハブ化・AI導入で工事効率化

③ 人材確保・育成体制整備

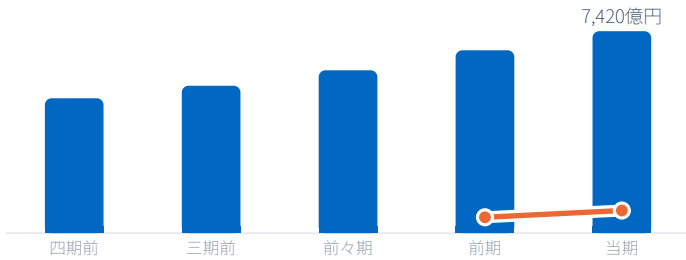
- ・従業員エンゲージメント向上策実装
- ・海外人材採用拡大・シニア活躍促進
- ・ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進

面接で使えるポイント

- ・中期経営計画を2年前倒し達成した実績を踏まえ、2026年度売上高7,160億円・営業利益670億円の新目標設定。
- ・AI・半導体関連投資やデータセンター建設需要増大など民間建設投資の高水準維持に対応し、戦略的営業展開。
- ・脱炭素コンサルティング事業化や建物エネルギー見える化システム活用で、グリーンイノベーション企業を目指す。

証券コード 1942

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
7,420億円営業利益率
11.2%財務健康度
63点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 68.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,012万円

建設業内 23位/140社

平均年齢
42.4歳

建設業内 85位/140社

平均勤続
19.3年

建設業内 11位/140社

女性管理職
2.4%

建設業内 70位/112社

男性育休
50.3%

建設業内 81位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社関電工 東北支店とビジネスパートナー契約締結☑☑ -

